

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（令和5年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	36,002	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,259	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和3年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	22,776,958	円	利用者に支払った買金総額	41,879,516	円
			収支	▲19,102,558	円
前々年度（令和4年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	32,267,636	円	利用者に支払った買金総額	40,919,317	円
			収支	▲8,651,681	円
前年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	27,142,378	円	利用者に支払った買金総額	37,305,587	円
			収支	▲10,163,209	円
(III) 多様な働き方					
前年度（令和5年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている		◎利用者を職員として登用する制度を定めている		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(IV) 支援力向上					
前年度（令和5年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している		◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		※研修、学会等名		※先進的事業者名	
※研修名 経営力と人材育成		実施日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
研修講師 武藤真一郎		※学会誌等名		※他の事業所名	
実施日・受講者数 10月 5日 5人		掲載日 月 日		実施日/参加者数 月 日 人	
発表テーマ					
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		◎職員の人事評価制度を整備している		◎ピアサポーターを配置している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		◎当該人事評価制度を周知している		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	
※商談会等名 ビジネスフェア2023		人事評価制度の制定日 2017年4月1日		※配置期間 月 日～月 日	
主催者名 ビジネスフェア2023実行委員会		人事評価制度の対象職員数 8名		就業時間	
日時 令和5年10月11日		うち昇給・昇格を行った者 0名		職務内容	
内容 企業展示会、商談会、出展者プレゼンテーション		当該人事評価制度の周知方法 研修・面談時			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 令和 6年 3月 13日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。